

子ども・子育て支援事業計画の中間年の見直しについて

1 計画に対する実績

(1) 就学前児童数

	27年度	28年度	29年度
25 長期総合計画策定時の人口推計（計画値）	7,510 人	7,671 人	7,699 人
実人口（各年度 4 月 1 日時点の実績値）	7,782 人	7,997 人	8,088 人
推計比 （割合）	+272 人 (+3.6%)	+326 人 (+4.2%)	+389 人 (+5.1%)

(2) 教育・保育

量の見込みと実績、確保数の実績は、下記のとおり

- ・教育ニーズ（1号認定、2号認定教育希望）については、実績が量の見込みを下回っており、需要を満たしている状況である。
- ・保育ニーズ（2号認定教育希望以外、3号認定）については、28年度時点において計画数以上の施設整備を実施しているが、保育需要の増加により、待機児童が発生している状況である。特に、3号認定（0歳～2歳）の待機児童が多くなっている。

<待機児童の状況>

	4/1 待機児童数	0～2歳児の占める割合
平成27年	170人	83.5%
平成28年	240人	86.7%
平成29年	227人	89.9%

(3) 地域子ども・子育て支援事業

量の見込みと事業実績、確保数の実績は、下記のとおり

- ・計画策定時に想定されたニーズ量（量の見込み）を満たす確保数は、達成できている。
- ・潜在的ニーズの数値化は困難であるため、利用実績により現状把握を行っている。

2 見直し方法

30・31年度における量の見込みは、計画策定時と同様に推計児童数に利用意向率を乗じて算出する。推計児童数は、新たな基本構想の策定に伴う人口推計を活用し、利用意向率については、以下のとおりとする。

(1) 教育・保育

利用意向率については、新制度開始後の27年度から29年度の年齢別の実績の傾向を踏まえ推計する。

	1号	2号				3号			
	3歳以上 教育希望	3歳以上保育必要					0～2歳 保育必要		
		教育希望 が強い	左記以外			0歳	1歳	2歳	
3歳	4歳	5歳							
当初 計画時	43.4%	11.5%	40.6%	40.6%	40.6%	28.7%	46.0%	46.0%	
	54.9%								
27年度 (実績)	53.3%		40.7%	38.2%	39.8%	20.4%	45.8%	42.1%	
28年度 (実績)	52.3%		43.9%	39.7%	37.7%	26.8%	48.2%	46.1%	
29年度 (実績)	50.3%		46.4%	43.2%	40.1%	26.5%	52.8%	46.8%	

※平成27年度から平成29年度の実績欄：実績／該当する各年齢の児童人口

(2) 地域子ども・子育て支援事業

各事業の実情に応じて、現行計画策定時に実施したニーズ調査の結果（平成26年3月）や事業実績を基に算出した利用意向率を活用する。

3 今後のスケジュール

平成29年12月 第4回定例会 子育て支援特別委員会報告（中間のまとめ案）

平成29年12月～平成30年1月 パブリックコメント

平成30年2月 第1回定例会 子育て支援特別委員会報告（最終案）

平成30年2月 台東区次世代育成支援地域協議会報告（最終案）